

# 全県版

岡山理科大(岡山市北区理大町)は、モンゴル・ゴビ砂漠で取り組む古生物化石調査を紹介する学内の「恐竜学博物館」のリニューアルを進めている。メイン施設の化石標本展示を倍増するほか、大型恐竜の足跡や歩幅を体感できるコーナーを設けるなど内容を充実。改修作業はほぼ

## 岡山理科大

終えているが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、一般公開は当面見合わせる。

博物館は生物地球学部などが入るC2号館1階のメイン施設(約125平方メートル)、同館3階、A1号館1、4階のサテライト展示(計約20

### 化石標本倍増、足跡や歩幅体感

## 恐竜学博物館 内容充実

0平方メートル)で構成。ゴビ砂漠で出土した骨格標本や復元模型の展示に加え、出土化石のクリーニング作業やCTスキャン分析などの研究現場を見学できる。

今回は展示ケースを増設し、メイン施設の標本数を従来の約20点から約40点に。鳥類に似た小型肉食恐竜ゴビウエナトルの全身骨格や原寸大復元図なども新たにお目見えする。また大型肉食恐竜タルボサウルス、植物食恐竜プロトケラトプスは既存の全身骨格や頭部化石に加え、発掘現場での出土状況を再現した標本を並べた。サテライト展示を含めた標本数は計100点を

### コロナ対策整え公開へ



恐竜化石の出土状況を再現した標本などを展示したメイン施設

を超える。

展示室の床には、植物食恐竜サウロロフスとみられる足跡化石の实物大写真を、実際にゴビ砂漠で見つけた間隔で貼り付けており、推定体長十数メートルの巨体が歩く様子を体感できる。

館長の石垣忍・同学部教授は「創意工夫を凝らし、見応えのある展示になった。今後、も随時手を加えていきたい」と話している。

今後、予約制の導入など感染防止体制を整えた上で一般公開を行う予定で、公開日が決まればウェブサイトなどで告知する。

同館は国内初の恐竜に特化した学内博物館として2018年3月に開館した。

(平松隆)

いちよし証券



岡山支店  
(086)225-3111  
倉敷支店  
(086)426-9151

こよみ

5月22日  
(旧4月30日)

日 出 4:57  
日 入 19:06  
月 出 4:41